

令和5年度 第2回 部活動地域移行及び 地域スポーツ・文化芸術活動の 機会確保に向けた検討委員会

令和6年3月27日
札幌市教育委員会
スポーツ局
市民文化局



本日の議題

- 1 令和5年度実証事業の報告
- 2 令和6年度 of 取組について
- 3 部活動指導員等の更なる活用に向けて
- 4 部活動地域移行の方向性の検討について

1 令和5年度実証事業の報告

部活動の地域移行及び札幌市の実情に応じた持続可能な地域クラブ活動の構築に向けて以下の実証事業を実施。

① 中高生合同バドミントン練習会

- スポーツ庁の令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(運動部活動の地域移行に向けた実証事業)により、子どもたちが地域でスポーツに継続して親しめる環境整備を進める際の課題解決に取り組むためのモデル事業として実施。
- 開成中等教育学校及び旭丘高校を会場として、**休日に市立中学生と市立高校生が合同で参加するバドミントンの地域スポーツ活動**を10月から2月にかけて開催。

② eスポーツ・プログラミング教室

- 子どもたちが地域で文化活動に継続して親しめる環境整備を進める際の課題解決に取り組むためのモデル事業として実施(市の独自事業)。
- 札幌市生涯学習センター「ちえりあ」を会場に、**休日に市立中学生が参加するeスポーツ及びプログラミング教室**を実施。

1 令和5年度実証事業の報告

① 中高生合同バドミントン練習会

【参加対象】

- 札幌市立中学校のバドミントン部に所属する生徒
- 会場の旭丘高校・開成中等教育学校のバドミントン部に所属する生徒

【実施期間】

令和5年10月～令和6年2月

【会場】

- 市立札幌開成中等教育学校
体育館・多目的ホール(バドミントンコート11面)
- 市立札幌旭丘高等学校
体育館(バドミントンコート6面)

【中学生参加者数(延べ人数)】

	10月	11月	12月	1月	2月
開成中等教育学校	30名	21名	9名	15名	11名
旭丘高校	23名	17名	21名	20名	—

札幌市教育委員会主催 R5年度地域スポーツ活動モデル事業

中高生合同
バドミントン練習会
参加者募集!!



練習会の特徴、

- ① 地域外部指導者から専門的技術指導が受けられます!
- ② 中学生と高校生が合同で参加する練習会です!
- ③ シャトル代、保険料など、参加費用はかかりません!
- ④ 「都合の良い日程のみ参加したい」が可能です!

(講師の一併です。開催日・会場によって講師は異なります)

参加対象
札幌市立中学校のバドミントン部に在籍している中学生
※「学校間連携方式」で他校のバドミントン部に参加している生徒も対象となります。

定員
各回20名程度
※会場の都合により定員は変わることがあります。申し込み多数の場合、抽選とさせていただきます。

開催期間
令和5年10月～令和6年2月
※実施期間中の土・日・祝日に開催します。

開催日時
○10月15日(日)
開成中等 9:00～11:45
旭丘高校 15:00～17:45
○10月22日(日)
開成中等 13:15～15:45
旭丘高校 9:00～11:30
○10月29日(日)
開成中等 13:00～15:15
旭丘高校 15:15～17:45
※11月以降の開催日時は、随時申込ページに掲載します。

開催会場
○市立札幌開成中等教育学校 体育館
(東区北22条東21丁目1-1)
○市立札幌旭丘高等学校 体育館
(中央区旭ヶ丘6丁目5-18)
※参加会場は上記2校からお選びいただけます。会場までお車で送迎される場合、学校の駐車場は使用できませんのでご注意ください。

参加費用
無料
※運営費で保険に加入しますので、保険料はかかりません。練習に使用するシャトル代もかかりません。ただし、会場までの交通費は参加者負担となります。

申込方法
右のQRコードからお申込みください。
※開催日時の確認もこちら。
申込にあたっては、保護者の了解が必要です。

【問い合わせ先】
リーフラス株式会社 担当:梶(かじ)
電話番号 080-6091-6766
<https://leafra.co.jp/>

この練習会は、札幌市教育委員会から「札幌市における地域スポーツ活動推進事業」の申請を受けてリーフラス株式会社が開催しています。

初心者から上級者まで誰でも参加OK!
参加者のレベルに合わせた指導を受けることができます。

1 令和5年度実証事業の報告

① 中高生合同バドミントン練習会

【報告】

リーフラス株式会社北海道支社

梶 賢介 様

1 令和5年度実証事業の報告

② eスポーツ・プログラミング教室

名称	札幌ちえりあ プログラミングワークショップ	
開催日時	2024年2月3日(土) ①10:00~11:45 ②13:30~15:15	
実施場所	ちえりあ(札幌市生涯学習総合センター)	
目的	①プログラミングの基礎を学び、興味を持つきっかけにする、②キャリア教育	
対象	中学生+保護者 午前の部:23名(生徒13、保護者10) 午後の部:16名(生徒12、保護者4)	
講師	ぶよぶよプロプレイヤー:びぼにあ選手	
講義内容	<p>プログラミング講座 前半</p> <p>ぶよぶよってどんなゲーム?(プロ選手による実演) プログラミング準備、環境説明、ログイン、セッティング</p> <p>ぶよぶよを作ってみよう</p> <p>SESSION 0 フィールドをつくる SESSION 1 「ぶよ」が落ちてくる SESSION 2 「ぶよ」を左右に動かす SESSION 3 「ぶよ」を回してみよう SESSION 4 「ぶよ」を消してみよう</p>	<p>プログラミング講座 後半</p> <p>著作権・ネットリテラシーの話</p> <p>ぶよぶよのカスタマイズ(改造) SESSION 5 いろいろと設定を変えてみよう 自由カスタマイズ&プレイタイム</p> <p>プロ選手講話(eスポーツ選手の仕事) Q&Aコーナー</p> <p>エンディング</p>

札幌市教育委員会主催 休日の部活動地域移行モデル事業

中学生のための eスポーツ・プログラミング教室

SEGA CHALLENGE!
ぶよぶよプログラミング for Monaca Education

ぶよぶよeスポーツプロ選手が教える!

本格的なプログラミング講座

ぶよぶよプログラミングってなんですか?

株式会社セガが開発した、人気バズルゲーム「ぶよぶよ」を使ってプログラミングを学習できる教材です。自分が入力したプログラミングで実際にぶよが動いたり、色が変わったりするので、楽しみながらプログラミングを学ぶことができます。

教室はどんな内容ですか?

ぶよぶよeスポーツのプロ選手が「ぶよぶよプログラミング」を使いながらわかりやすく教えてくれるので、初心者でも気軽に参加することができます。また、eスポーツプロ選手によるスーパープレイの実演や、eスポーツのお仕事に関するお話もあります。

部活動地域移行ってなんですか?

札幌市教育委員会では、中学校の部活動を地域と連携しながら実施したり、地域のスポーツ・文化芸術活動に移行することを旨とする「部活動の地域連携・地域移行」を進めています。今回の教室開催もこの取組の一環として行うものです。

講師 びぼにあ選手
日本eスポーツ連合公認プロ(ぶよぶよ) 愛媛県eスポーツテクニカルアドバイザー 年間チャンピオンなど優勝回数プロ最多元システムエンジニア

日程	2024年2月3日(土) 午前の部(10:00~11:45) 午後の部(13:30~15:15)
会場	札幌市生涯学習センター ちえりあ3階コンピュータ研修室
募集人数	札幌市内の中学生 午前の部/午後の部 各30名 ※希望者多数の場合は抽選
参加費	無料
申込期限	2024年1月31日(水) 詳しくは裏面をご覧ください

©SEGA

1 令和5年度実証事業の報告

② eスポーツ・プログラミング教室



10時よりプログラミング講座第1回目がスタート。保護者の方もお子さんと一緒に講座体験を行って頂いた。



びぼにあプロが飛行機欠航のトラブルで来場できず、急速オンラインで実施。プロのスーパープレイからスタート。プロが繰り出す大連鎖について、保護者の方からも「すごいね！」という歓声が。



カスタマイズを楽しむ様子。小さいぶよに苦戦、所々で「見えない！」という笑い声。



三瓶アートディレクターによる、イラスト映像も放映。ほとんどの参加者が手を止め、画面上で完成されていくアルルのイラストに見入っていた。



eスポーツプロ選手の話。真剣にうなずきながら聞いている参加者の姿が印象的だった。



質問コーナー。保護者から、子供が動画を見すぎてしまうことに対して「どうやってメリハリをつけているのか？」という質問が。それに対して、びぼにあプロは「やるべきことをちゃんとやるのが大事」とアドバイス。

1 令和5年度実証事業の報告

② eスポーツ・プログラミング教室



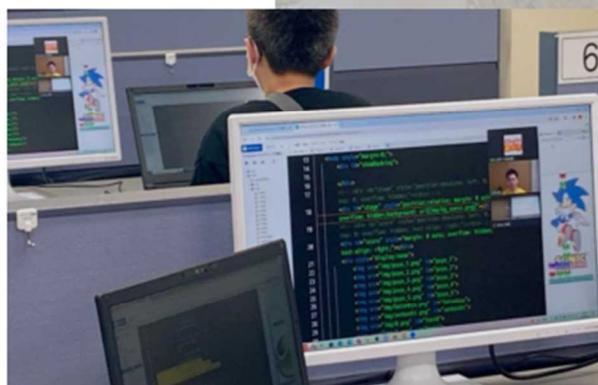
13時半よりプログラミング講座第2回目がスタート。
2回目は一人で参加する中学生が多かった印象。



保護者も子供に声をかけながら一緒に講座に参加。



完成していく様子を楽しむ様子。英語にも慣れているのか、それほど手が止まる参加者もおらず、スムーズに進行。



カスタマイズ。ソニックの背景に変えたり、imgフォルダから好きな画像を呼び出し、ぶよが変わるのを体験していた。



プロ選手の話。eスポーツのプレイヤーとして、配信者として今回のプログラミング講師として、など自身の様々な活動を紹介。



最後の振り返りで終了。
質問コーナーでは、プロに対して「人生の過ごし方は？」「ぶよテトもできますか？」など様々な質問が挙がっていた。

2 令和6年度の取組予定について

① 実証事業の実施

- 今年度実証事業の成果・課題等を踏まえながら、生徒の多様なニーズに対応するための新たな活動機会の整備に向けた実証事業を実施予定。
- スポーツ活動としては、札幌市スポーツ協会と連携しながら、市内の複数のスポーツ施設を会場として、様々な種目が体験できる**多種目体験型の地域スポーツクラブ活動**のモデル事業を実施予定。
- 文化活動としては、民間企業等と連携しながら、**eスポーツ、プログラミングや演劇の地域クラブ活動**のモデル事業を実施予定。

② 外部指導者の更なる活用

- 部活動指導員等の外部専門人材の更なる活用に向けて、配置予算の増額、資格要件の緩和等の取組を実施。

○部活動指導員 令和5年度 68名 ⇒ 令和6年度 83名

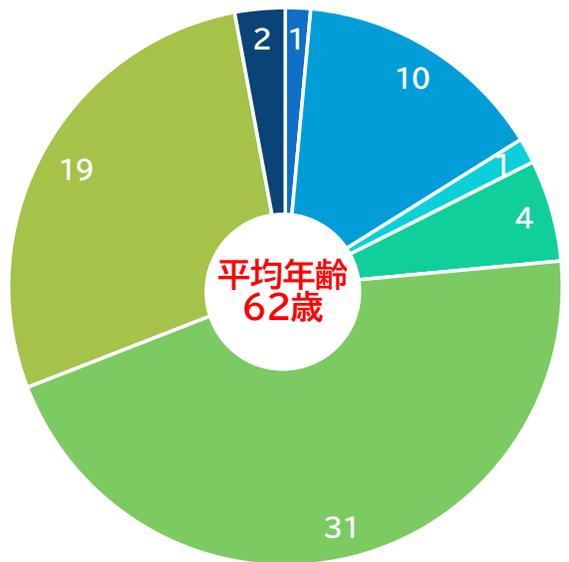
○特別外部指導者 令和5年度 20名 ⇒ 令和6年度 32名

3 部活動指導員等の更なる活用に向けて

令和5年度は、46校の68部活に68人の部活動指導員を配置。

令和5年度配置状況

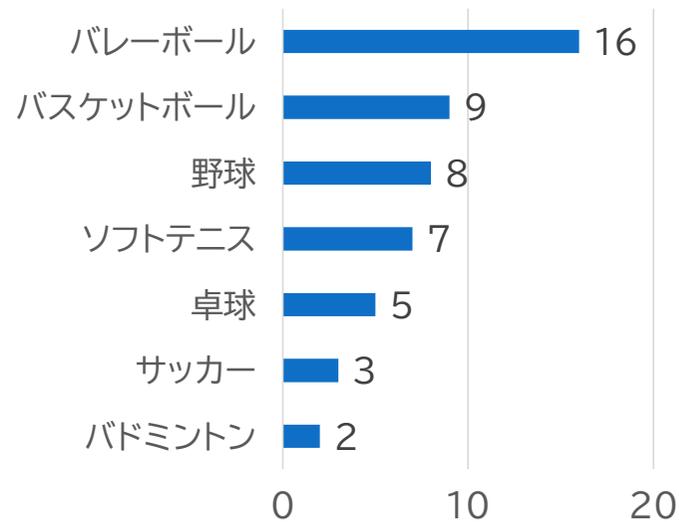
年齢構成(R5年度)



■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代
■ 60代 ■ 70代 ■ 80代

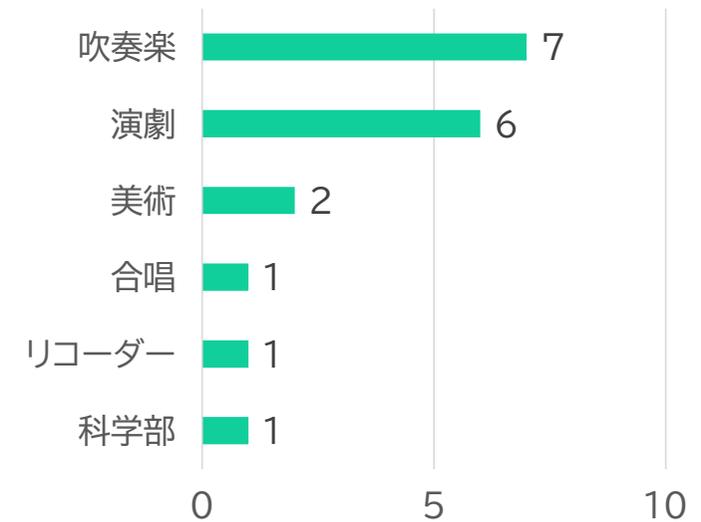
設置競技・種目

運動部(50人)



R5運動部設置数 954部
設置割合 5.2%

文化部(18人)



R5文化部設置数 235部
設置割合 7.6%

3 部活動指導員等の更なる活用に向けて

次年度に向けての課題

○多様な人材の確保に向けた取組の充実

令和5年度は1,189部活に68人配置⇒配置割合5.7%

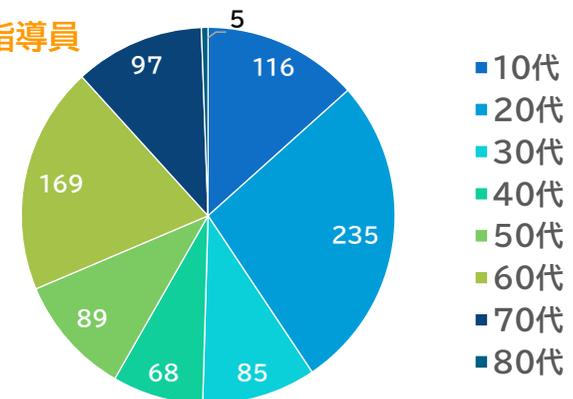
- ・配置の拡充に向けて、学校のニーズに合う多様な人材の確保が課題
- ・持続可能な人材確保に向けて、大学生等の若年層の活用が必要

【参考】横浜市の部活動指導員配置状況

	H30	R1	R2	R3	R4	R5
任用者数	60	147	464	619	645	864
配置校数	46	86	138	141	146	146
学校数	148	148	146	146	147	146
配置率	31.1%	58.1%	94.5%	96.6%	99.3%	100%

※令和5年度 3,125部活に864人配置 ⇒配置割合 27.6%

【参考】横浜市の部活動指導員
年齢構成(R5)



※令和5年度 864人中、10代～30代が50%を占めている。
10代116人 20代235人 30代85人 計436人

3 部活動指導員等の更なる活用に向けて

令和6年度以降の取組① 資格要件の緩和

旧 新資格要件

以下のいずれかに該当する者

- 1 教員免許状を有する者
- 2 日本スポーツ協会又は各競技団体や関係団体等が認定する指導者資格を所有している者
- 3 学校で部活動の指導経験を有する者



新 新資格要件

次のいずれかに該当する者(武道(柔道、剣道等)については段位を有する者であること)

- 1 学校部活動、地域クラブ等において指導経験のある者
- 2 日本スポーツ協会又は各競技団体や関係団体等が認定する指導者資格を所有している者
- 3 指導予定の部活動の競技経験または活動経験が、義務教育修了後3年以上ある者

3 部活動指導員等の更なる活用に向けて

令和6年度以降の取組②

ほっかいどう部活動・地域クラブ活動サポーターバンクとの連携

ほっかいどう部活動・地域クラブ活動サポーターバンクとは

- 北海道教育委員会が、部活動の地域連携や地域移行の取組の一環として令和5年3月から運用を開始。
- 道内の公立中学校等において、部活動指導員や外部指導者（外部コーチ）として部活動の指導等を行っていただける方などを「ほっかいどう部活動・地域クラブ活動サポーター」として名簿に登録し、部活動指導員等の配置を検討する市町村教育委員会などに情報提供するもの。

中学生・高校生のスポーツ・文化活動に皆さんの力をお貸しください。

北海道教育委員会では、道内の公立学校で行われる「部活動」や、各地域で部活動に代わって行われる「地域クラブ活動」の指導者の候補者として登録していただける方（サポーター）を募集しています。

「スポーツや文化活動の指導経験がある方」、「競技や文化活動等の経験があり指導が可能な方」は、北海道の子どもたちのために、登録をご検討ください。

ご登録はこちらから
<https://www.harp.lg.jp/qMnIAJEU>

フォームへの入力が多い場合のみ、道教委のHPから様式をダウンロードし、郵送又はFAXにて送信してください。

北海道教育庁 学校教育局 部活動改革推進課
 住 所：〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目
 電 話：011-206-6067
<https://www.dokyo1.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gkk/supporterbank.html>

NO! スーパー

3 部活動指導員等の更なる活用に向けて

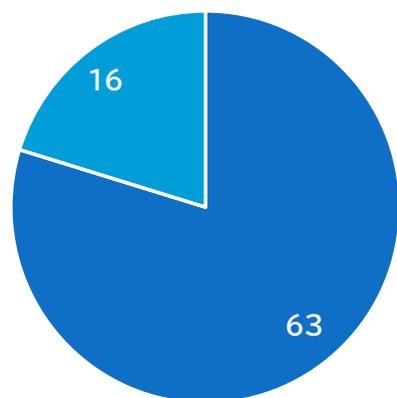
令和6年度以降の取組②

ほっかいどう部活動・地域クラブ活動サポーターバンクとの連携

ほっかいどう部活動・地域クラブ活動サポーターバンクの登録状況
(札幌での勤務を希望する方)

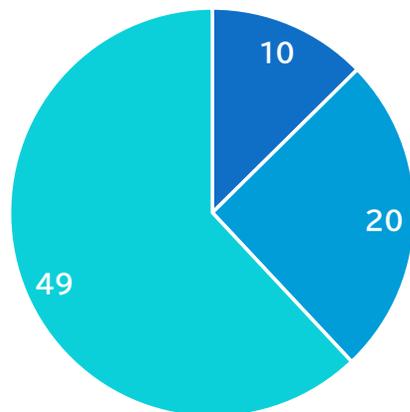
登録者数 79人 平均年齢 43.9歳

性別



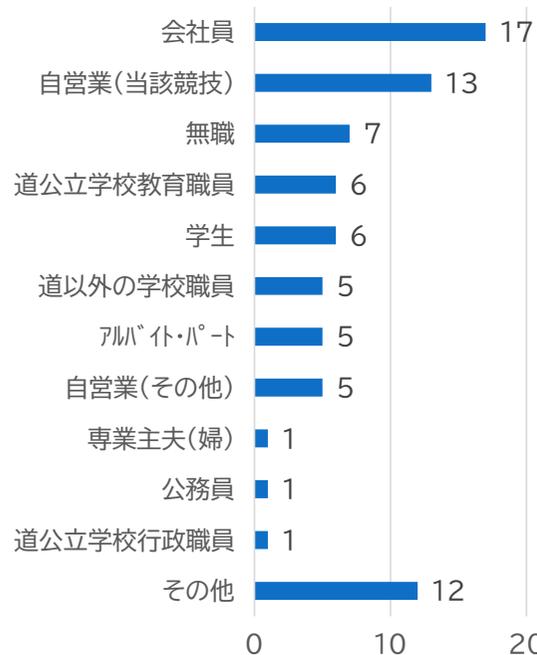
■男性 ■女性

教職経験の有無

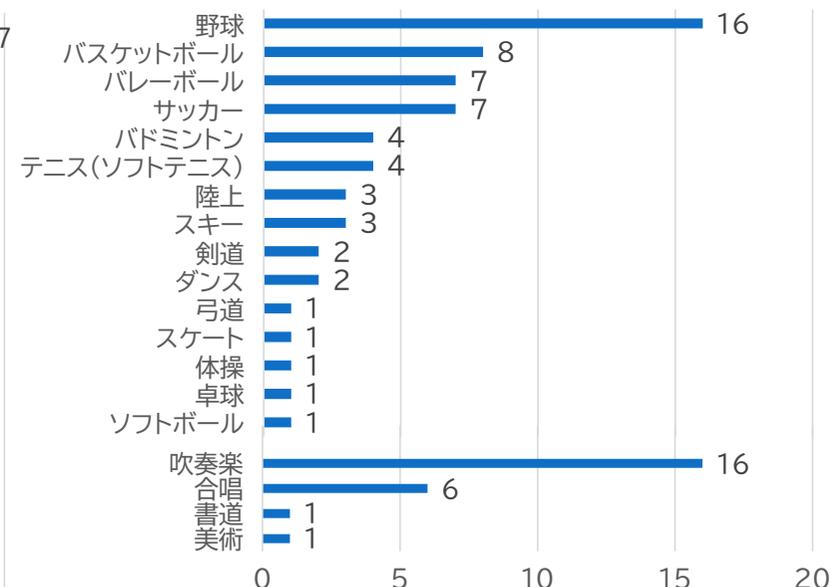


■現職教員
■教職経験有
■教職経験無

職業



指導可能競技・種目



【その他12名】フットサル、マンガ、アニメ、ゲーム、イラスト、演劇、軽音楽、管弦楽、琴・三味線、写真、囲碁、クイズ研究会等

4 部活動地域移行の方向性の検討について

他都市の状況

熊本市

3. 改革の基本方針

学校部活動には教育的意義があることや地域の受け皿の確保が見通せない状況であること等を踏まえ、**教職員や地域人材で指導を希望する者が指導することを前提に、本市の学校部活動は今後も継続させる。**

学校部活動の持続可能な運営体制の構築を図るため、以下の4つの基本方針のもと実現に向けた具体的施策を示す。

【基本方針】

- I こどもたちのスポーツ・文化芸術活動の充実を図る
- II 学校部活動の教育的意義や役割を保持する
- III 指導者の確保を含む運営体制の充実を図る
- IV 持続可能な運営費用を確保し、全ての指導者に適正な対価を支払う

熊本市教育委員会が設置する市部活動改革検討委員会による答申案
(R6.1.10公表)

奈良県

教師にゆとりを！こどもに笑顔を！プロジェクト

II. 教員の負担軽減

○部活動指導員配置促進事業の拡充

教員に代わり、学校部活動において技術指導や大会引率業務等を担う市町村会計年度任用職員

- ・部活動の質向上及び教員の負担軽減を図るため、中学校に部活動指導員を配置する市町村に対し補助
- ・部活動指導員として地域の方々の参画を進めることにより、休日の学校部活動の地域クラブ活動への移行を推進

R5予算 約0.3億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	1/3	1/3	1/3
対象	24市町村・1組合 203人		



R6予算(案) 約0.7億円			
区分	県	市町村	国
負担割合	1/3	1/3	1/3
対象	26市町村・1組合 290人		

○中学校における休日の学校部活動の地域への移行推進

- ・令和8年度から休日における**教員の指導による学校部活動の廃止**(都道府県として全国初を目指す)

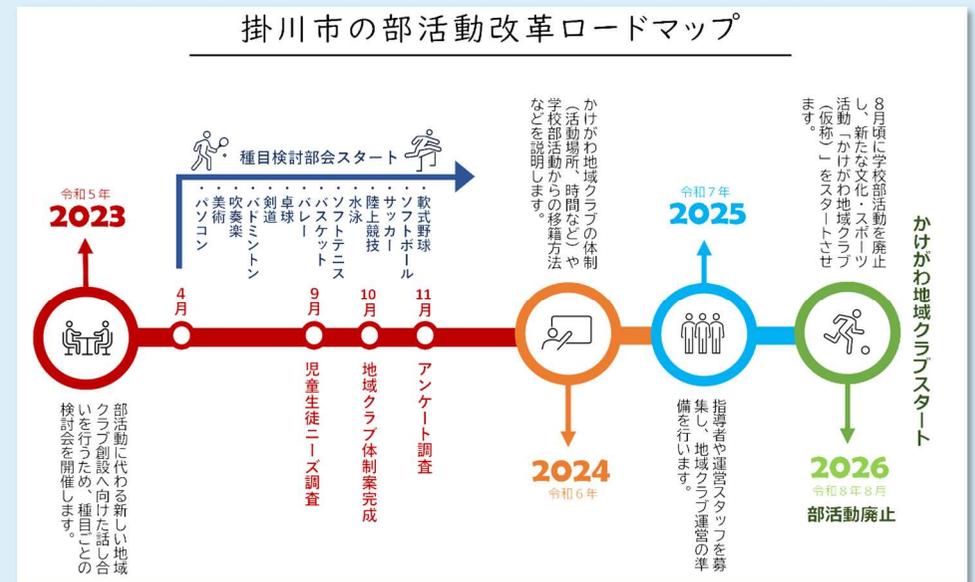
令和6年2月7日奈良県知事定例記者会見資料

4 部活動地域移行の方向性の検討について

静岡県掛川市

1 基本目標

掛川市では、部活動の地域展開により、学校教育の一環として学校が実施してきた「学校部活動」を、生涯学習の一環として地域団体が実施する「かけがわ地域クラブ」へ移行する。このことにより、すべての市民が、生涯にわたって地域で多様な文化・スポーツ活動に親しむことができる持続可能な体制を目指す。

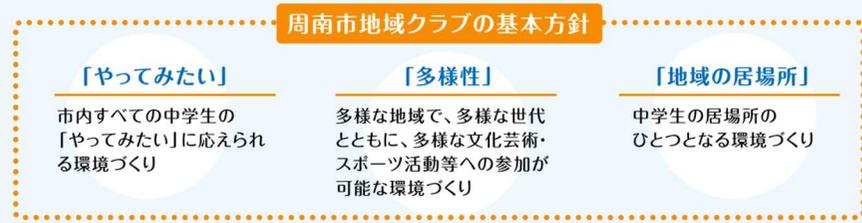


部活動地域展開推進計画(令和5年6月30日掛川市教育委員会)

山口県周南市

基本方針

本市では円滑な部活動改革を推進するため、次の3点を基本方針としています。



学校部活動改革の方向性

- ① 令和8年度から新たな活動の開始をめざす
- ② 市内全域を対象とした新たな活動を行う
- ③ 平日、休日を一体として新たな活動を行う
- ④ 事務局を設置した仕組みづくりを行う

事務局の設置と実施主体(「周南市地域クラブ」について)

従来の学校が実施主体として管理運営する「学校部活動」を、「(仮称)文化芸術活動推進センター」や「(仮称)スポーツ活動推進センター」、各センターへの登録団体等が実施主体として管理運営する「周南市地域クラブ」へと体制を変更します。



(学校が実施主体として管理運営する「学校部活動」) >>> 各センターや各センターへの登録団体等が実施主体として管理運営する「周南市地域クラブ」

周南市地域クラブに係る方針について(令和5年11月周南市教育委員会)